

# 視聴覚教育

NO 70

発行日 56.2.2  
発行 岡崎市AVL  
編集  
広報委員会

## 社会科ビデオ教材

五本完成

自作委員会と現職教育社会科部がタイアップし、それぞれの特徴を生かして、教材性を重視した自作ビデオ教材づくりをすすめてきたが、このほど総勢三十六名の努力が実り、作品が完成した。社会科の物の見方、考え方の重視、見守りで見えにくい場面の収録など、どれも教材として価値の高い作品ばかりである。多くは生玉が授業に活用されることを期待している。なお、完成した作品は、下記の通りである。



題名	対象	時間
パンを作る人	小二	十三分
学校の近くのようす	小三	十三分
事故をふせぐ	小四	十二分
とろろつくり	小五	十二分
老人福祉と私たち	中三	十四分

### 研究動向

## 放送教育を継承して

岡崎市中立入樹寺小学校  
放送学習研究推進委員会

三島小学校における親子同時視聴、美川中学校の「みどりの地球」を中心とした放送教育の研究を継承して、本校においても放送学習を二層推し進めるための研究を進めてきた。以下、その経過を報告する。

また放送学習に縁のない人も多い本校で「放送を授業に取り入れるにはどうするか」という第一歩から始めたわけであるが、本年度は、理科・社会・道德の三教科を継続視聴することにした。

#### その際

- ・視聴ノートの形式とノートする時間
- ・視聴後の話し合いの内容と話し合いの時間
- ・教科書授業との関連
- ・視聴体制が十分とれない時間帯の手直し
- ・生放送と録画放送のどちらを視聴するか
- ・など数多くの放送を扱う上での問題が、研究推進委員会で討議された。そこで「まず使ってみる」基本姿勢から、各々が効果的な放送学習への取り組みについて研究し、小冊子「まよめあじた」

# TVカメラを購入して

美合小 佐野 りり子

「あ、ぼくが映った!」A君、あんな歩き方をしているよ!」先生、もつ一度見せてよ!」

テレビの前に走り回り、歌謡をあげる子どもたち、本年度、TVカメラを導入し、運動会の行進練習を撮影し、これを初めて子どもたちに見せたときのことである。

子どもたちは、TV学習は大好きである。しかも、自分の姿をテレビを通して見たときの喜びようといったらなかった。この日子どもたちは、先生から、こぼで時間をかけて教わるより、ずっと早く、具体的に、美しい行進の仕方を学ぶことができた。

TVカメラが本校に入って、まだ日数浅いが、運動部の指導や体育の授業研究のために撮影して利用したり、あるいは学校記録として主な行事を撮影し、保存したり、徐々にはあるが、利用回数もいへ、TVカメラに関心をもつ先生もましてきている。

私たちが撮影したものは、既成のものに比べれば、内容的にはまだまだ不十分である。しかし、教師による撮影は、こちらが意図するポイントを押さえ、子どもたちにより適切な教材ができて、指導効果も大きいことを知ることができた。

## ライブラリーだより

## AVミニ情報

カセットビデオテープのBI・BIIとは

家庭用ベータマックス方式のVTRで使われてテープの速度のことをいう。BIを標準として、BIIは倍速、BIIIは三倍速。だから、それだけ長時間録画できるわけである。

500 タイプ	BI	II	III
	1	1	1
	1	1	1
	6	2	0
	分	分	分



### ●県自作視覚教材コンクールへ 十点応募

県自作視覚教材コンクールへの応募は、去る一月八日に締切られたが、十名の応募があった。その内訳は、ハミリ映画三、スライド一、ビデオ六である。そのうち社会教育の作品は二点である。なお、発表会は、来る二月十七日、県教育センターで行われる。

### ●効果レコードがひっぱりだこ

学芸会シーズンを迎え、効果レコードの予約が相次いでいる。こんな音がほしいが、あるかなあ」と悩んでいる先生は、ぜひライブラリーへ。